

平成 21 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 12 月 25 日

上場会社名 株式会社アルバイトタイムス 上場取引所 JQ
 コード番号 2341 URL <http://www.atimes.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 垣内 康晴
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部管掌(氏名) 堀田 欣弘 TEL (03)5202 2255

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 2 月期第 3 四半期の連結業績(平成 20 年 3 月 1 日～平成 20 年 11 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業損()益		経常損()益		四半期(当期)純損()益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第3四半期	7,050	22.1	447		444		479	
20年2月期第3四半期	9,049	4.7	500	208.5	525	222.5	230	183.5
20年2月期	11,748		623		654		296	

	1株当たり四半期(当期)純損()益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
21年2月期第3四半期	13	93		
20年2月期第3四半期	6	65	6	64
20年2月期	8	55	8	53

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
21年2月期第3四半期	7,321		6,083		83.1	180	84	
20年2月期第3四半期	8,335		6,794		81.5	196	15	
20年2月期	8,515		6,859		80.6	198	04	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
21年2月期第3四半期	413		157		295		3,983	
20年2月期第3四半期	581		264		7		4,277	
20年2月期	1,167		278		7		4,848	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
21年2月期第3四半期	円	銭
20年2月期第3四半期		

3. 平成21年2月期の連結業績予想(平成20年3月1日~平成21年2月28日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業損()益		経常損()益		当期純損()益		1株当たり 当期純損()益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	9,537	18.8	353		336		220		6	36

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 有
特定子会社の異動)
[新規 1社(社名 株式会社NNC) 除外 社]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、上記の業績予想に関する事項については5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」を参照してください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期の連結業績につきましては、売上高は前年同期比22.1%減の7,050百万円、営業損益が同947百万円減の447百万円の損失、経常損益が同969百万円減の444百万円の損失、四半期純損益が同710百万円減の479百万円の損失となりました。

売上原価は、売上高の減少により、印刷費が同23.5%減の1,420百万円、労務費が同22.6%減の119百万円となり、全体で同18.0%減の2,430百万円となりました。販売費及び一般管理費は、業務の見直しや流通費の削減により、同9.2%減の5,068百万円となりました。

主力事業である『DOMO(ドーム)』の売上高は、前年同期比24.6%減の6,091百万円となりました。国際的金融不安は前期からさらに加速し、それを背景とした国内外での景気の悪化による消費者の購買意欲の低下、製造業での減産等を受け、人材募集企業では採用活動の見直し、大幅な人員削減等、採用費・人件費を削減する動きが見られました。その結果、媒体を利用した求人募集が著しく減少し、『DOMO』の売上高に大きく影響を及ぼしました。

また、有効求人倍率の低下により、一つの募集広告に対する応募数も全国的に増加傾向にあります。企業が人材を確保しやすい状況になったため、出稿回数の減少も見られます。人材募集企業も減少し、さらに出稿回数も減少する中で、同業他社との競争も熾烈化しています。

主な版での売上高につきましては、首都圏版が同29.3%減の1,508百万円、横浜版が同36.8%減の398百万円、静岡3版が同18.0%減の2,757百万円、名古屋版が同21.3%減の791百万円、大阪版が同20.3%減の487百万円となりました。

首都圏版につきましては、景気の悪化の影響を受け、以前から落ち込みを見せていた人材サービス業だけでなく、幅広い業種での出稿の減少が見られました。特別企画の実施などでコンビニチェーン等の開拓は進んだものの、年末年始の需要期に向けて受注が見込める販売業や飲食、サービス業からの募集も昨年と比べて大幅に減少しました。

静岡3版につきましては、厳しい環境下でもシェアは拡大傾向にありますが、景気・雇用情勢の悪化が大きく影響しました。主要顧客である自動車製造派遣・請負業の人員削減が急速に進み、売上高の減少の大きな要因となりました。

名古屋版につきましては、名古屋市中心区ではトップシェアを依然維持しておりますが、製造系派遣業及び請負業の売上高が著しく低下し、全体の売上高の減少に大きく影響しました。これは、自動車、電子機器などの大手製造業において例年増産が見込める時期にもかかわらず、景気の悪化による大幅な減産に伴う雇用調整が行われたためです。

大阪版につきましては、東海地方勤務の製造系派遣業の出稿回数が減少したほか、サービス業や百貨店等の販売業、居酒屋等の飲食業からの受注が、消費者の購買意欲の低下もあり大きく減少しました。

『DOMO NET(ドームネット)』につきましては、『DOMO』と完全一体型商品として販売しているため単独での売上は大きく見込んでおりませんが、『DOMO NET』で上位表示されるタイプアップ販売や、トップページから直接求人広告にリンクを貼るバナー広告の販売、そして地域ごとの特別企画の販売により同139.4%増の113百万円となりました。

連結子会社である株式会社リンクが行うフリーペーパー取次事業につきましては、住宅関連を中心としたフリーペーパーの廃刊等により同5.5%減の845百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期の財務状態は、総資産が前期末比(平成20年2月末比)14.0%減の7,321百万円、負債が同25.2%減の1,238百万円、純資産が同11.3%減の6,083百万円となりました。また、自己資本比率は、83.1%となり、1株当たり純資産は180.84円となりました。

資産の部では、流動資産が同14.7%減の5,630百万円となりました。内訳として、現金及び預金が同17.9%減の3,983百万円となり、直近の売上高の減少により、営業債権(受取手形及び売掛金)が同29.7%減の1,017百万円となりました。

固定資産は同11.8%減の1,690百万円となりました。内訳として、有形固定資産が同6.8%減の856百万円、無形固定資産が同14.2%減の541百万円、投資その他の資産が同20.3%減の292百万円となりました。

負債は同25.2%減の1,238百万円となりました。流動負債の減少の要因は、未払金が同11.2%減の1,020百万円となったためです。

純資産は同11.3%減の6,083百万円となりました。これは、剰余金の配当207百万円、四半期純損失479百万円、自己株式の取得により89百万円を計上したためです。

当四半期末の現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前期末比(平成20年2月末比)865百万円減の3,983百万円となりました。

(a) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は、前年同期比994百万円増の413百万円となりました。これは主に、増加要因として、税金等調整前四半期純損失が515百万円、未払債務の減少額が126百万円となった一方で、減少要因として、売上債権の減少額が429百万円となったためです。

(b) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、同107百万円減の157百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得・除却における純支出が34百万円、無形固定資産の取得による純支出が56百万円となったためです。

(c) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、同302百万円増の295百万円となりました。これは主に、増加要因として、配当金の支払額が206百万円、自己株式の取得による支出が89百万円となったためです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当四半期の連結業績につきましては、前年同期に対して、減収減益となりました。前期からさらに加速する国際的金融不安や消費者の購買意欲の低下等、国内外における景気の悪化により雇用情勢は深刻さを増してきており、今後も厳しい状態が続くと思われます。そこで、平成20年8月18日に「平成21年2月期 中間期・通期(連結・個別)業績予想の修正、及び配当予想の修正に関するお知らせ」を公表させていただきましたが、現在、通期業績予想を精査しております。この精査の終了後、以前発表した予想数値に修正が生じる場合には速やかに公表いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

当第3四半期連結会計期間より、株式会社NNCを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便的な方法を採用しております。

引当金の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。

外形標準課税は年間計上予定額の月割額を計上しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成20年2月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成21年2月期〕 第3四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成20年2月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	4,277,418	3,983,126	294,292	6.9	4,848,972
受取手形及び売掛金	1,617,785	1,017,393	600,391	37.1	1,446,696
たな卸資産	26,282	18,394	7,888	30.0	22,362
その他	427,454	620,017	192,562	45.0	289,496
貸倒引当金	12,800	8,200	4,600		9,500
流動資産合計	6,336,141	5,630,731	705,410	11.1	6,598,028
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物	304,075	280,245	23,829	7.8	299,183
土地	444,475	444,475			444,475
その他	198,651	132,205	66,446	33.4	175,719
有形固定資産合計	947,201	856,926	90,275	9.5	919,378
無形固定資産					
ソフトウェア	619,435	530,253	89,182	14.4	619,835
その他	10,856	10,804	51	0.5	10,843
無形固定資産合計	630,292	541,057	89,234	14.2	630,679
投資その他の資産					
投資その他の資産	455,774	302,837	152,937	33.6	376,021
貸倒引当金	33,725	9,927	23,798		8,571
投資その他の資産合計	422,048	292,909	129,138	30.6	367,450
固定資産合計	1,999,542	1,690,893	308,648	15.4	1,917,507
資産合計	8,335,684	7,321,625	1,014,058	12.2	8,515,536

(株)アルバイトタイムス(2341) 平成21年2月期第3四半期財務・業績の概況

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成20年2月期 第3四半期末〕	当四半期末 〔平成21年2月期 第3四半期末〕	増 減		(参考)前期末 (平成20年2月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
流動負債					
未払金	1,141,154	1,020,334	120,819	10.6	1,148,974
賞与引当金	125,170	118,216	6,954	5.6	242,767
役員賞与引当金					15,500
その他	275,041	99,958	175,082	63.7	248,430
流動負債合計	1,541,366	1,238,509	302,856	19.6	1,655,672
固定負債					
繰延税金負債	128	25	102	80.3	72
固定負債合計	128	25	102	80.3	72
負債合計	1,541,494	1,238,535	302,959	19.7	1,655,745
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	455,997	455,997			455,997
資本剰余金	540,425	540,425			540,425
利益剰余金	5,797,945	5,175,914	622,030	10.7	5,863,546
自己株式	178	89,246	89,068	-	178
株主資本合計	6,794,189	6,083,090	711,099	10.5	6,859,790
純資産合計	6,794,189	6,083,090	711,099	10.5	6,859,790
負債純資産合計	8,335,684	7,321,625	1,014,058	12.2	8,515,536

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成20年2月期〕 第3四半期	当四半期 〔平成21年2月期〕 第3四半期	増 減		(参考)前期 (平成20年2月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	9,049,082	7,050,787	1,998,294	22.1	11,748,388
売上原価	2,963,923	2,430,138	533,785	18.0	3,889,921
売上総利益	6,085,158	4,620,648	1,464,509	24.1	7,858,467
販売費及び一般管理費	5,584,838	5,068,254	516,583	9.2	7,234,699
営業利益又は 営業損失()	500,319	447,606	947,925		623,768
営業外収益					
受取利息	5,753	6,754			8,869
法人税等還付加算金	13,586				13,586
古紙等売却収入	3,815	4,474			5,613
その他	2,206	3,202			4,177
営業外収益計	25,361	14,432	10,929	43.1	32,245
営業外費用					
違約金	562	3,622			982
持分法による投資損失		2,309			
その他	45	5,361			197
営業外費用計	607	11,292	10,684	1757.6	1,179
経常利益又は 経常損失()	525,073	444,466	969,539		654,834
特別損失					
固定資産除却損	126,213	25,899			128,446
減損損失		14,484			
設置先解約に関わる 損失		30,883			
特別損失計	126,213	71,267	54,946	43.5	128,446
税金等調整前 四半期(当期) 純利益又は 税金等調整前 四半期純損失()	398,859	515,733	914,593		526,387
税金費用	168,382	35,923	204,306		230,308
四半期(当期) 純利益又は 四半期純損失()	230,477	479,809	710,287		296,078

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	〔平成20年2月期〕 第3四半期	〔平成21年2月期〕 第3四半期	(平成20年2月期)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失()	398,859	515,733	526,387
減価償却費	231,979	205,721	306,597
減損損失		14,484	
貸倒引当金の増減()額	18,060	55	10,392
賞与引当金の増減()額	116,612	124,551	984
役員賞与引当金の増減()額		15,500	15,500
受取利息及び配当金	5,753	6,754	8,869
法人税等還付加算金	13,586		13,586
持分法による投資損益		2,309	
固定資産除却損	126,213	25,899	128,446
売上債権の増()減額	102,778	429,302	68,310
たな卸資産の増()減額	6,517	3,968	10,437
未払債務の増減()額	387,312	126,731	413,850
未収消費税等の増()減額	68,879	25,769	68,879
未払消費税等の増減()額	74,907	91,474	87,559
その他	72,129	79,472	36,638
小 計	227,245	304,245	803,042
利息及び配当金の受取額	5625	6,896	8,755
法人税等の還付による収入	456,910		456,910
法人税等の支払額	108,530	116,012	101,620
営業活動によるキャッシュ・フロ ー	581,251	413,360	1,167,088

(単位:千円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	〔平成20年2月期〕 第3四半期	〔平成21年2月期〕 第3四半期	(平成20年2月期)
	金 額	金 額	金 額
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	61,652	28,241	62,341
有形固定資産の除却に係る支出	11,841	5,835	11,804
無形固定資産の取得による支出	241,345	56,235	253,117
関連会社株式の取得による支出		65,000	
敷金保証金の差入による支出	6,499	14,602	8,664
敷金保証金の返還による収入	57,387	12,166	57,878
その他	851	408	732
投資活動によるキャッシュ・フロー	264,803	157,340	278,782
財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入	8,755		8,755
自己株式取得による支出		89,068	
配当金の支払額	1,406	206,076	1,709
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,348	295,144	7,045
現金及び現金同等物に係る換算差額			
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)	323,797	865,845	895,351
現金及び現金同等物の期首残高	3,953,621	4,848,972	3,953,621
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,277,418	3,983,126	4,848,972

(4) 販売実績

1. 販売実績

事業部門	当四半期 (平成21年2月期第3四半期)		前年同期比(%)
	金額(千円)	割合(%)	
求人情報誌発行	6,091,383	86.4	75.4
求人情報サイト運営	113,659	1.6	150.7
フリーペーパー取次事業	845,744	12.0	94.5
合計	7,050,787	100.0	77.9

(注1) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注2) 正社員向け求人情報サイト(ESHIFT)は平成19年9月に求人情報サイトへ統合いたしました。なお、既存事業であります求人情報サイト(DOMONET)の前年同期比は239.4%であります。

2. 求人情報誌発行の内訳

	当四半期 (平成21年2月期第3四半期)		前年同期比(%)
	金額(千円)	割合(%)	
求人情報誌発行	6,091,383	100.0	75.4
無料求人情報誌(DOMO)	6,091,383	100.0	75.4
(うち首都圏版)	1,508,001	24.8	70.7
(うち千葉・船橋・習志野版)	117,695	1.9	65.8
(うち横浜版)	398,219	6.5	63.2
(うち静岡3版)	2,757,488	45.3	82.0
(うち名古屋版)	791,659	13.0	78.7
(うち大阪版)	487,072	8.0	79.7
(うち神戸版)	31,246	0.5	20.4

(注1) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(注2) 神戸版は平成20年5月に休刊いたしました。